

授業改善推進プラン

氏名 (白 土 潤) 担当教科 (数 学) 学年 (1 学 年)

学力調査・アンケート等の課題分析

【質問調査】

- ・授業のはじめに、目標(めあて・ねらい)が示されている(当てはまる・まあ当てはまる:30名(91%))
- ・生徒の間で学び合う活動を通して、他人の考えを取り入れ、自分の考えを広げたりすることができる(あまり当てはまらない・あてはまらない:12名(36%))
- ・自分の考えを書いたり、発表する機会が与えられている。(あまり当てはまらない:10名(30%))
- ・学ぶ楽しさを感じる。(あまり当てはまらない:9名(27%))

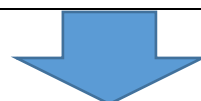
授業等の課題分析

- ・日常や社会生活と数学の結びつきや有用性
- ・対話的な学びの工夫や時間設定
- ・既習事項における基礎学力の定着と授業での達成感



目指す授業

数学の楽しさやよさを実感できる授業



授業改善のための具体的な方策

- 自立的、協働的に解決するために、数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動の充実
- ・導入や活用の場面で、社会の事象と結び付けた他教科等横断的な学習を充実させ、達成感を得られる授業
 - ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通して、ワークシートを活用し、自己を振り返る
 - ・他者の考えをインプットしたり、自分の考えを広げてアウトプットしたりする対話的な活動を重視する

授業改善推進プラン

氏名 (白 土 潤) 担当教科 (数 学) 学年 (2 学 年)

学力調査・アンケート等の課題分析

【質問調査】

- ・授業に積極的に取り組んでいる (当てはまる・まあ当てはまる: 20名(96%))
- ・生徒の間で学び合う活動を通して、他人の考えを取り入れ、自分の考えを広げたりすることができている (あまり当てはまらない・あてはまらない: 8名(32%))
- ・自分の考えを書いたり、発表する機会が与えられている。(あまり当てはまらない・あてはまらない: 6名(29%))
- ・学ぶ楽しさを感じる。(あまり当てはまらない・あてはまらない: 4名(19%))

授業等の課題分析

- ・学習に対する取組の向上
- ・日常や社会生活と数学の結びつきや有用性
- ・対話的な学びの工夫や時間設定
- ・論理的に考察し、自分の言葉で説明できる力

目指す授業

数学の楽しさやよさを実感できる授業

授業改善のための具体的な方策

- 自立的、協働的に解決するために、数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動の充実
- ・導入や活用で、社会の事象と結び付けた他教科等横断的な学習を充実させ、達成感を得られる授業
- ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通して、ワークシートを活用し、自己を振り返る
- ・他者の考えや自らの考えに気付き、根拠に基づいて論理的に説明できる活動の機会を重視する

授業改善推進プラン

氏名（ 白 土 潤 ） 担当教科（ 数 学 ） 学年（ 3 学年 ）

学力調査・アンケート等の課題分析

【質問調査】

- ・ 授業に積極的に取り組んでいる（当てはまる・まあ当てはまる：9名(100%)
- ・ 生徒の間で学び合う活動を通して、他人の考えを取り入れ、自分の考えを広げたりすることができる（あまり当てはまらない：1名(11%)
- ・ 学ぶ楽しさを感じる。（あまり当てはまらない・あてはまらない：2名(20%)）

授業等の課題分析

- ・ 学習に対する意欲が高い
- ・ 日常や社会生活と数学の結びつきや有用性
- ・ 見方・考え方を働かせた数学的活動の充実を通じた深い学びの実現



目指す授業

数学の楽しさやよさを実感できる授業



授業改善のための具体的な方策

- 自立的、協働的に解決するために、数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動の充実
- ・ 導入や活用の場面で、社会の事象と結び付けた他教科等横断的な学習を充実させ、達成感を得られる授業
- ・ 単元や題材など内容や時間のまとまりを見通して、ワークシートを活用し、自己を振り返る
- ・ 習得・活用・探究の学習プロセスの中で新たな価値を生み出せるような深い学びができる授業改善